

# News Letter

## 「2016年 秋の農作業安全確認運動」 を実施しています!

農林水産省では、毎年350件ほど発生している農作業死亡事故を減少させるため、9月から10月までを農作業安全対策の重点期間として、「2016年秋の農作業安全確認運動」を実施しています。

本運動の重点推進テーマを「一人一人の安全意識の向上で事故防止」とし、各地域における関係者間の連携体制を確立するとともに、多様な視点及び方法による農作業事故防止対策を推進し、「+安全」の取組や各種啓発資材による注意喚起を行っていくこととしています。

農作業事故を減少させるため、運動の推進にご協力を、お願いします。

また、中国四国農政局では、この取組みの一環として、「2016 農作業安全標語コンテスト」を実施します。農

作業安全につながる作品を募集しますので、多くの皆様のご応募をお待ちしております。



2016年 秋の農作業安全確認運動ポスター

・「農作業安全対策」に関する詳細は、以下のURLから御覧ください。

[http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s\\_kikaika/anzen/](http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/)

・「2016 農作業安全標語コンテスト」に関する詳細は、以下のURLから御覧ください。

[http://www.maff.go.jp/chushi/press/se\\_kankyo/160901.html](http://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/160901.html)

## 農業法人協会等との意見交換会を開催しました。

8月30日、中国四国農政局鳥取県拠点において、農林水産省主催で「農業法人協会等との意見交換会」を開催しました。

この意見交換会は、将来の稲作を担う先進的な農業経営者に、平成30年度に向けた米政策見直しの意見交換を主目的に行い、鳥取県農業法人協会などから10名が参加しました。



意見交換会の様子



峯村水田農業対策室長のあいさつ

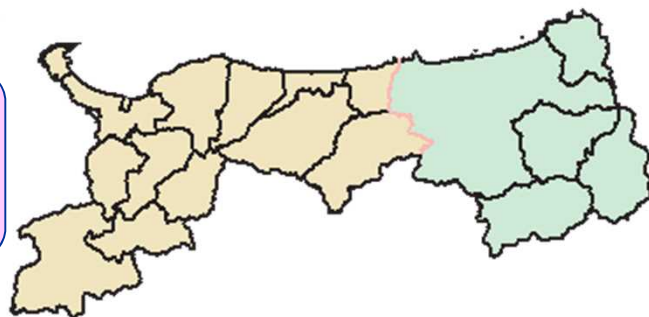
出席者からは、制度変更後の米の需給調整や飼料用米取組についての質問を始め、担い手確保に向けての課題・要望など様々な発言があり、活発な意見交換会となりました。

## 平成28年産水稻の8月15日現在における作柄概況、生育状況を公表しました。

平成28年8月30日、「平成28年産水稻の8月15日現在における作柄概況、生育状況」を公表しました。

鳥取県における8月15日現在の水稻の作柄は「平年並み」と見込まれます。

西部  
作柄の良否  
「平年並み」



東部  
作柄の良否  
「平年並み」

詳細な内容は、以下のURLでご確認ください。

[http://www.maff.go.jp/chushi/press/t\\_toukei/160830.html](http://www.maff.go.jp/chushi/press/t_toukei/160830.html)